

## 平成23年8月定例教育委員会会議録

1. 開会宣言 平成23年8月2日(火) 14時00分
2. 場 所 市庁舎 議会 第1委員会室
3. 出席者 河本委員長・中尾委員・板井委員  
左京委員・吉田教育長
4. 教育委員会事務局出席者  
小島教育部長 深見学校教育課長  
小野学校教育課長補佐 鶴指導主事  
田中中央公民館長 安永図書館長  
山崎生涯学習課長 一田教育総務課長  
米満教育総務課長補佐
5. 傍聴人 4人
6. 議 題
  - (1) 前回会議録の承認について  
・平成23年7月定例教育委員会会議録
  - (2) 報告  
・平成23年8月学校教育行事及び社会教育行事について  
・その他
  - (3) 協議事項  
・平成23年9月定例教育委員会の開催について  
・小・中学校体育会出席について  
・その他
  - (4) 議決事項  
第21号議案 中間市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則について  
第22号議案 平成23年度中間市教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について(平成22年度実績)  
第23号議案 平成23年度9月一般会計補正予算要求について  
第24号議案 中間市働く婦人の家運営委員会の委嘱について

### 7. 審議の経過及び結果

#### (1) 前回会議録の承認について

平成23年7月定例教育委員会会議録、出席委員全員了承する。

#### (2) 報告

平成23年8月学校教育行事及び社会教育行事について

●学校教育、社会教育それぞれ8月の行事予定表に基づき関係課長から順次報告がなされた。

### 質 疑 応 答

〈中尾委員〉

武道場が昨年度、夏に完成し、部活等で利用されていると思いますが、授業としては、いつ頃から始まるのですか。

〈吉田教育長〉

2学期からになります。すでに柔剣道を行っている学校もあり、年間10時間程度の授業時間となっています。

〈板井委員〉

市若年教員指導力向上研修会の参加はどれくらいですか。

〈鶴指導主事〉

本年度から、小学校を対象として行われるのですが、2年目教員4人・3年目教員6人・4年目の教員2人・合計12名を対象としています。

〈板井委員〉

年休の取得率はどれくらいですか。

〈深見学校教育課長〉

調査していないのでわかりません。

〈左京委員〉

労働安全衛生推進委員会についての中身を教えてください。

〈深見学校教育課長〉

教職員の超勤対策やメンタル・ヘルスについて協議する会で、どの学校も行っています。

〈左京委員〉

教頭先生を中心に衛生推進委員会が行われ職員の健康状態等の協議がされる中で、今までに市教育委員会に何か要望がありましたか。

〈深見学校教育課長〉

現在のところ学校から直接の要望はありません。しかし、今後とも、過重労働にならないよう行事の見直しや先生たちの健康管理を進めていくよう指導してまいります。

〈左京委員〉

先生の精神面でのケアは、どのように対応していますか。

〈深見学校教育課長〉

本市では、超過勤務が月に100時間を超える職員または、面接を希望する職員は医師との面談ができる体制をつくっています。

〈河本委員長〉

校区実践交流会とは、どのような内容ですか。

〈深見学校教育課長〉

各中学校区の先生方が、特に、児童生徒の学習指導や進路指導等について、情報交換や協議する研修会です。

〈河本委員長〉

サマーセミナー、学力補充教室の参加状況等を教えてください。

〈深見学校教育課長〉

正確な人数は把握していません。教師が特定の児童生徒に対する補充授業を行ったり、自ら希望した生徒が自学自習を行っています。

## ●その他

小学校給食民間委託業者について

〈深見学校教育課長〉

4月から中間東小学校・南小学校での給食業務民間委託に伴う協議を行ってきました。

この度、業者選定委員会における審査の結果、(株)日米クックに決定しましたので報告します。

8月1日に契約締結、8月26日に東小学校での試食会、8月29日に南小学校で試食会、9月5日から給食開始となっています。

## 質疑終結

(3)協議事項

### ●9月定例教育委員会の開催について

〈一田教育総務課長〉

平成23年8月31日(水)10時開催

### ●小・中学校体育会出席について

## ●その他

中学校給食について

〈深見学校教育課長〉

中学校給食につきましては、今後、検討委員会の設置に向けて取組んで参ります。

〈板井委員〉

食えることは、生きること、生きることは食えることです。食育基本法で示されていますように、「食育は、生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの」です。

PTAが「早寝・早起き・朝ご飯」を提唱していますように、朝ご飯を食べていない子供は、午前中まで持たず3・4時間目になりますとぐったりとして授業に集中できなくなります。これでは学力の向上は望めません。また、「衣食足りて礼節を知る」という言葉がありますが、問題行動を引き起こす子どもたちの中には食が十分に保障されていない子どもも少なくありません。体力的に弱々しい子どもも多いように思います。

このように食は、体力(健康)は勿論のこと、学力やこころ(情緒)にも影響を及ぼすと言っても過言ではありません。

小学校では給食がありますが、社会見学や遠足などの時は弁当を持ってきます。しかし、中にはコンビニで買った弁当を持ってくる子どももいます。その子どもたちは、やはり寂しそうに食べております。そうした姿を見ますと、親の愛情や思いの込められた手作り弁当を食べさせるのが理想であり好ましいと思うのですが、しかし、現実には、いろんな事情から、そうしたくてもできない家庭もあり、「子どもに悪いなあ。」と思っている親も少なくないのではないのでしょうか。

また、こんな子どももいます。給食中にある子どもが、パンを半分持って帰っていかと尋ねるものですから、訳を聞いてみると、弟に食べさせたいというのです。その弟は1～2歳の子どもで、昨日から何も食べてないというのです。不景気の折、市内の小中学校に通う子どもたちの中にもそのような子どもがいないとも限りません。そこまではないにしても、それに近い子どもたちはいるのではないのでしょうか。

そうした子どもたちのことを考えますと、せめて昼食だけでも心配せずに栄養価の高いものをたくさん食べられるように、また、余計なことに気を遣わずに学習に集中して取り組めるように、そんな環境をつくってあげたいものです。

そう言った意味からも一日も早い中学校給食の実施を望みます。そして、その指導を通して、望ましい食習慣の形成や安心・安全な食生活を営む能力の育成を、生きる力(知・徳・体)の向上に繋げていって頂きたいと思います。

最後に、給食が実施されますと、学校の一番の悩みは給食費の未納の問題です。その問題で学校現場があまり悩まないように、その徴収方法については、十分検討して頂きますようお願いいたします。

〈中尾委員〉

中学校給食については、賛否があると思います。

弁当の方が良いと言われる方の意見としては、「親子の会話が増える」とか「親の愛情を感じる」などのメリットもあると思いますが、現実にはパン中心の子ども達もいると聞きます。

小学校では完全給食ですので、その時に「親の愛情を感じてなかった」とか、言うたそういう訳ではないと思います。私も評判の良かったメニューのレシピを学校側が配ってくださったので休日に子どもと一緒に作って給食の話題をしていましたので良かったと感じていました。

また、現在、福岡県内の公立中学校の完全給食実施率は64%で全国38位(平成21年現在)になっていました。近隣でもミルク給食は中間市以外では田川市・直方市・小竹町ぐらいと聞きます。もう、中学校の完全給食はあたり前の時代になっており、中間市の取り組みは遅いとさえ感じます。成長期で一番栄養の必要とする時期です。そのためには中学校完全給食は必要と考えます。早急に給食検討委員会を立ち上げていただき早期実施を望みます。

〈左京委員〉

教育委員会としては、第一義的には、教育という観点から検討すべきだと思います。

そのことから考えますと、平成17年7月施行の食育基本法においては、子どもたちが豊かな人

間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも『食』が重要である。食育は生きる上での基本であり、知育、徳育、体育の基礎となると位置付けられています。

さらに平成20年6月改正の学校給食法においては、新たに食育の推進を図ることを目的とすると規定されています。

従って、食育推進に関して、市は自主的な施策を策定し実施する責務を負っており、子どもの食習慣の形成や食に関する理解の促進などのためには、小学校と同様に中学校においても完全給食の実施が望ましいと考えます。その上で今後、保護者へのアンケート調査、予算面の問題、給食の方式、給食費等々いろいろなクリアすべき課題を検討していく必要があると考えます。

〈河本委員長〉

個人の意見といたしましては、やはり母親の手作りのお弁当を持たせる事が子どものためには一番良いと考えておりましたが、学校給食化も時代の流れのひとつとして受け止めなければならない問題のひとつだと思っております。なぜならば、ほとんどが核家族という現代において母親が病気の時でも無理をしてつくるか、代わりに父親が仕事に行く前につくったという話を実際に聞きます。女性の社会進出が増えた昨今、働く女性にとってお弁当作りはかなり負担になる事が考えられます。手作りのお弁当でも栄養面で手抜きになってしまっただけでは意味がありません。また、お弁当の代わりにパン代をもらった子が昼食を食べずにお小遣いとして使う話しもよく耳にします。

この様な現代社会の現状から、きちんと栄養を摂らせるためにも給食の実施に賛成いたします。

## 全員異議なく承認と決定

### (4) 議決事項

第21号議案 中間市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則について

第22号議案 平成23年度中間市教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について(平成22年度実績)

第23号議案 平成23年度9月一般会計補正予算要求について

第24号議案 中間市働く婦人の家運営委員会の委嘱について

## 各関係課長から順次説明

## 質疑特になし

上記、議決事項について、出席委員全員協議の結果、承認をした。